

事業所名

ウイズ・ユー大宝

支援プログラム(児童発達支援)

作成日

令和 7年

2月

3日

法人(事業所)理念		私たちは生涯に渡り地域の障害のある方が安心して生活できるようにサポートします。						
支援方針		一、利用者様、ご家庭、地域の課題に真摯に向かい合い、ニーズに合わせたサービスを提供します。 二、利用者様、ご家庭のご状況に合わせ、最適な環境の事業所をご案内しお過ごしいたします。 三、利用者様の将来につながるように、長期的な視点で支援を行います。						
営業時間		10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	来所時の体温測定を行い、体調の変化に気付き意思表示が困難である子どもの障害の特性および発達の過程にも配慮し、小さなサインからの心身の異変に気付けるよう観察を行っていきます。 基本的な生活スキルを身に付けられるよう個々の子どもに適した支援をしていきます。						
	運動・感覚	感覚の特性へ対応しつつ視覚や聴覚といった感覚を活かした支援をしていきます。 レクや外遊びなどを通しての全身運動から、指先の細かな動きも楽しみながら身体機能の向上が出来るよう支援します。						
	認知・行動	身近な物の遊具に興味をもって関わり、自分なりに比べたり考えたり試したりして、工夫して遊ぶことが出来るよう支援します。 役割を持ったおままごとやお買い物などのごっこ遊びなど集団での適切な行動への対応支援をしていきます。						
	言語コミュニケーション	年齢に応じた活動や関わりを通して言葉遣いを身につけ実践しコミュニケーション能力を向上出来るよう支援します。 いろいろな体験を通して見たり聞いたり、感じたり考えたりしたことを自分なりに言葉で表現出来るよう支援します。						
	人間関係社会性	小集団遊びや活動を通してお友達と遊ぶ楽しさを知り、おもちゃの貸し借りや順番を待つなどのルールや決まりを守ることが出来るよう支援します。						
家族支援		施設とご家庭での様子を共有し、困りごとや改善点があれば、ご家族と一緒に考えたり実践し目標が達成できるよう支援します。ご家族の希望に応じて関係機関と情報を共有し、連携して双方の支援に役立てます。			移行支援		子どもの特性等を踏まえた一貫した支援を行うため、移行先との支援内容等についての情報共有や擦り合わせを行うなどの取り組みをしていきます。	
地域支援・地域連携		地域定例会議に参加し、地域の課題の共有と解決に努めています。園とも情報を共有し、必要な支援に繋げています。			職員の質の向上		毎日の朝礼時にスモールステップの研修の実施しています。 経験、職種、等級に応じた研修の参加を促し、スキルアップの機会をつくっていきます。	
主な行事等		季節に応じたイベント活動(節分、夏祭り、クリスマス会等) 学休日、長期休暇のイベント活動(工作、クッキング、お出かけ) 保護者様が交流を持てるように保護者会の実施。講師を招いてセミナー等を実施しています。						